



## 岐阜県鋳工業指数(平成23年1月分)

生産指数 前月比 2.1%の低下

### 1 概況

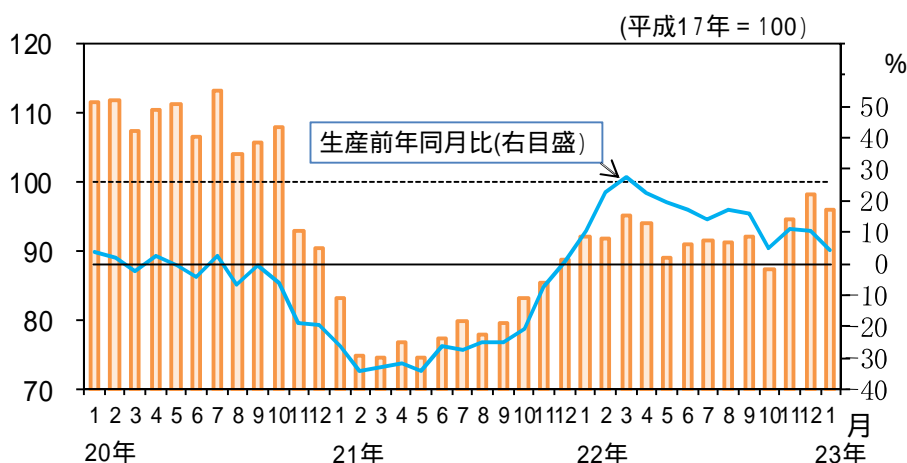
平成23年1月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、情報通信機械工業、鉄鋼業等が上昇したものの、電子部品・デバイス工業、その他工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は2.1%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷指数は0.1%減、在庫指数は3.1%減と、ともに3カ月ぶりに低下した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は4.3%増となり、14カ月連続で前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	96.0	2.1	87.4	4.3
出荷	97.3	0.1	87.2	5.4
在庫	106.7	3.1	108.5	1.9

鋳工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、スチール又はステンレスシャッター、鉄管継手等が増加したものの、ボルトナット、アルミサッシ等が減少したため、4.2%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は5.1%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は9.4%減と低下に転じた。

機械工業の生産は、金型、油圧機器等が増加したものの、電子回路基板、超硬工具（超硬チップを除く）等が減少したため、4.1%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は2.6%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は3.2%減と4カ月連続で低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、生コンクリート、ガラス製品（容器類）等が減少したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、構造材（耐摩耗・耐食材）等が増加したため、2.4%増と上昇に転じた。また、出荷は2.3%増と3カ月連続で上昇し、在庫は2.7%増と4カ月連続で上昇した。

化学工業の生産は、医薬品、メラミン樹脂等が増加したものの、無水酢酸、活性炭が減少したため、2.0%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は1.2%増と3カ月連続で上昇し、在庫は9.6%減と4カ月ぶりに低下した。

プラスチック製品工業の生産は、ホース（プラスチック製）発泡プラスチック製品等が減少したものの、プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器等が増加したため、2.5%増と4カ月連続で上昇した。また、出荷は4.9%増と4カ月連続で上昇し、在庫は3.5%減と4カ月ぶりに低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	95.8	4.2	2.0	95.6	5.1	0.2	81.2	9.4	9.8
機械工業	99.1	4.1	10.0	99.6	2.6	8.5	117.2	3.2	0.2
一般機械工業	77.5	2.4	22.3	92.1	1.9	24.6	-	-	-
電子部品・デバイス工業	113.3	17.1	2.5	115.8	15.8	2.5	-	-	-
輸送機械工業	110.0	0.0	2.2	102.6	1.3	1.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	82.6	2.4	11.7	79.2	2.3	12.5	84.4	2.7	6.6
化学工業	124.5	2.0	1.0	119.4	1.2	0.1	93.0	9.6	6.3
プラスチック製品工業	102.0	2.5	2.5	111.3	4.9	1.9	85.0	3.5	3.7

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

